個人の出すごみの量が増えています!

■ 事業系・産廃

H 27

H 25

■家庭系

人口



資源リサイクルセンター焼却施設(昭和61年築)

されるごみです。 出 されるごみ、 35 % が事業所から

生してい

・ます。

そのうち65%が

家庭

か

市

では、

年間約3万トン

いのごみ

が

人口は

減っているの

ごみ

൱

排

は

市で収集した家庭ごみ

の主な種 め

類

では、

可燃ごみが77%を占

不燃ご

が8

%

資源ごみが13%となって

出量は減っていません

のグラフ①が示すとおり、

人口

人口(人)

98,000

96,000

94,000

92.000

90,000

88.000

86,000

84,000

82,000

80.000

あります(グラフ②)。 人ひとりが出すごみの 減 13 る家庭から出るごみにつ 量

減 少してい っていません。 ます が ま ごみ 上が増加 市 0 で収 総 ては、 排 傾向に 出 集 量

みんなで考えよう シリーズ1

ごみ処理 の現状

市では、長年使用してき たごみ焼却施設に替わる、 新ごみ焼却施設建設の検討 をすすめています。

ごみの発生抑制や処理に ついては、市民の皆さまの ご理解とご協力が必要であ り、今号からシリーズで、ご み処理事業に関する情報を 提供していきます。

今回は、高山市のごみの 発生状況、減量化などにつ いてお知らせします。

問合先 生活環境課 ☎35-3138

グラフ②

グラフ①

40,000

35,000

30,000

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

グラフ③

H 17

H 19

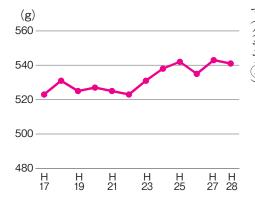
総排出量(t)

ごみ総排出量と人口

1人1日家庭ごみ排出量(g/人・日) (直接搬入を除く市収集分)

H 21

H 23



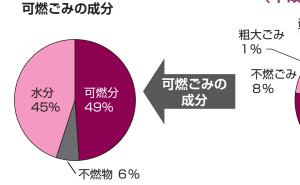
45 % は 化には可燃ごみの水分を減らすことが 有効です(グラフ③ 査によると、 水分が占め 平成28年度に行ったごみ 可燃ごみ てい いますの 0 成分の うち 質 減

ます 可燃ごみの半分は水分が占めて



久々野クリーンセンター焼却施設(平成2年築)

家庭ごみの種類別内訳と調査結果 (平成28年度)



資源ごみ - その他 1% 13% 可燃ごみ 77%

その他 7% 木類 12% 可燃ごみの 紙・布類 種類 51% 生ごみ ル類

16%

14%

可燃ごみの種類組成(水分を除く)

2018.6.1